

※ 応援団登録していただいた方には郵便又はメールでお届けしています。

令和7年8月発行

広尾町コミュニティ・スクール

広尾っ子応援団だより (No.91)

広尾っ子応援団本部事務局（教育委員会社会教育課）電話 01558-2-0181



「ひろお学」でまちづくりを学ぶ：豊似小

豊似小学校の6年生が、ひろお学（総合的な学習の時間）で「広尾の未来を考えよう」をテーマにした学習をしています。7月15日には、田中町長が学校を訪問して、6年生に「まちづくり」について講話をしました。はじめに、町長から広尾町の特徴や課題についての説明があり、その後、子どもたちからの質問の時間がありました。

子どもたちからは、「人口減少への対策はありますか」、「ごみを減らすためにどんな対策していますか」、「まちの景気をよくするための取組はありますか」などの質問がありました。

授業の終わりには、町長から、子どもたちに対して「まちのことをよく知って、自分たちにできることを考えてほしい」、「自分のまちを好きになってほしい」などの言葉がありました。子どもたちは真剣に話を聞いて学びを深めました。



広尾っ子へ応援メッセージが届きました！！

児童の皆さん1学期お疲れ様でした。新任の先生方、新1年生を迎え、あっという間に1学期が終了したかと思います。

1年生は初めてのことばかり、2～6年生は、下級生にとっての良いお手本として頑張ってきたかと思います。中でも、運動会が大きな行事だったかと思います。赤組、白組ともに素晴らしい応援の中、一生懸命頑張っている姿を見ることができました。運動会を通じて、児童の成長を感じ取ることができました。

2学期には学習発表会がありますが、そこでも、皆さんの成長を見届けたいと思います。2学期元気で、楽しい学校生活を送ってください。

【町内、30代、男性、7月28日受取】

重点教育目標を目指す授業～広尾小・豊似小

今回は、広尾小学校（重点教育目標：「自ら考え、挑戦し、共に成長する子どもを育てる」）と豊似小学校（重点教育目標：「根拠を持ち、自分らしく、学びを深める子」）の授業の様子を紹介します。各学校では、重点教育目標を目指して、先生方は日々の授業の充実に努めています。子どもたちも、先生の話をしっかり聞いて学習に取り組んでいる姿があります。

【広尾小学校（7月16日）：6年生の国語】

単元名「川とノリオ」で、叙述や表現の工夫をもとに物語の世界を創造する学習でした。子どもたちは、学習する場面を何度も音読して、ワークシートに考えたことや思ったことを記述していました。仲間と交流する場面も多くあり、先生からのアドバイスも受けながら、自分の考えをより深めている姿がありました。「共に成長する」を大事にしていることが分かる授業でした。



* * * * *

【豊似小学校（7月16日）：5・6年生の社会】



5年生（写真左）は、単元名「水産業が盛んな地域」で、学習問題「魚が食卓に並ぶまでに、どんなことがされているのだろう」を調べました。子どもたちは、タブレットを使いこれまでに調べた事柄の順序を確かめながら、水産業について自分の考えをまとめていました。しっかりと集中した姿勢が見られました。

6年生（写真右）は、単元名「震災復興の願いを実現する政治」で、学習問題「震災から復興するために、誰がどんなことをしているのだろう」を調べました。子どもたちは、復興に向けて自治体や国がどのようなことをしているかを表にまとめていました。また、政治の働きについて、自分の考えをしっかりと記述しており、「根拠を持つ」ことを大事にしていることが分かりました。



* * * * *

◇2学期も、各学校では重点教育目標を目指した教育活動が積極的に推進されます！